

ラテンアメリカにおける孔子学院の活動

2020年8月1日

執筆者：桜井悌司（ラテンアメリカ協会常務理事）

はじめに

孔子学院は、中国政府の中国語・中国文化の普及推進を図る組織である。2004年に創設され、最新の孔子学院のホームページによれば、世界の153カ国・地域に、541か所の孔子学院が運営されている。（表1 参照のこと） 孔子学院には、外国の大学と提携したタイプ、外国の中学校を対象としたタイプ（孔子学級、孔子クラスルーム）等いくつかのタイプがあるが、ここでは、大学における孔子学院を取り上げる。

同学院は、中国の文化外交の一環として注目される一方で、そのアクティブな展開について批判や憶測も生んでいる。その一方で、中国の対外政策を考える上で、その活動内容をしっかり捉えておく必要は、外交活動や通商、投資、経済援助と同様に必要不可欠である。この点は、ラテンアメリカの第一線で活躍する日本のビジネスパーソンが日頃感じているところでもあり、そうした観点から孔子学院の概要を捉えることにした。初めに全体像を押さえたうえで、ラテンアメリカでの活動状況を報告する。

調査の方法は、中国や各国の孔子学院のホームページ、新聞情報、ウィキペディア等から可能な情報を入手したものである。ここに紹介する内容は、あくまで個人の意見である。

I. 孔子学院の概要

1. 孔子学院とは

孔子学院とは、中華人民共和国（中国）が、海外の大学等と提携し、中国語や中国文化の普及や宣伝、ひいては中国との友好関係の強化を目指す政府機関である。

中国の「教育部」（教育省、Ministry of Education）が管轄する「中国国家漢語国際普及指導班弁公室（漢弁）」（英語では、The Office of Chinese Language Council International, “Hanban”、スペイン語では、Oficina Nacional de Enseñanza de Chino como Lengua Extranjera, “Hanban” 本部北京市）が管轄し、国外の学院はその

下部機構となっている。なお後述するが、孔子学院のイメージが必ずしも良くないとし、内外の報道機関によれば、2020年6月初めに「中国外国言語交流協力センター」（英語では、Center for Language Education and Cooperation）に改称された。2020年6月24日に、Virtual National Chinese Language Conference 2020がオンラインで開催され、在米の4,000人の中国語教師が参加した。その際、事務局のトップであるMa Jianfeiがスピーチをしたが、彼の肩書は、すでにDirector General of the Center for Language Education and Cooperation of the Ministry of Educationと変更されていた。しかし、現時点での海外の孔子学院のホームページをみても、名称を変更しているところはないので、本稿では「孔子学院」で記載することとした。

「漢弁」本部は、15人からなるメンバーからなる評議会によって運営されている。そのうち10人は海外の孔子学院の所長となっている。評議会の議長は、Liu Yandong（劉延東）が長らく務めていた。同女史は、國務院の副総理、中国共産党の中央政治局委員、中華人民共和國國務委員、元共産党中央統一戦線工作部長などを務めた共産党の重鎮である。当然ながら、孔子学院は、共産党の幹部との緊密な関係にあり、教育省や財務省等の官庁が関係してくる。各国の孔子学院自体は、受け入れ国のメンバーを含む彼ら自身の理事会によってマネージされる。海外の孔子学院の大半は、中国の協力大学の数人のメンバーとホスト大学のメンバーによって構成される。所長は、受け入れ国から任命されるのが常である。一例として、スペインのグラナダ大学の例を参照のこと。

(http://institutoconfucio.ugr.es/pages/presentacion_confucio/organigrama)

本部は、全世界の孔子学院が従うべきガイドラインを設けている。これが、後述する学問の自由、政治的影響等に関係してくる。

2. 孔子学院の現状

前述のように、最新の孔子学院本部のホームページ（2020年7月）では、全世界で、153カ国・地域、541カ所の孔子学院が設置されている。地域別には、アジアが37カ国・地域、135カ所、オセアニアが5カ国、20カ所、ヨーロッパが41カ国、187カ所、アフリカが46カ国、61カ所、米州が24カ国、138カ所となっている。2020年2月のデータでは、148カ国、536カ所であったので、少し増加している。

孔子学院は、元々、世界の主要な語学・文化普及機関である英国の「ブリティッシュ・カウンシル」、フランスの「アリアンス・フランセーズ」、ドイツの「ゲーテ・インスティトゥート」、スペインの「セルバンテス・インスティトゥート」、イタリアの「ダンテ・アルギエリ協会」などを模範にして設立された。

しかし、これらの組織と孔子学院の大きな相違点がある。上記欧州の組織は、独自の敷地、建物、組織、人材を持ち、運営するが、孔子学院の場合、前述の教育部傘下の「漢弁」(Hanban) が間に立ち、海外の受け入れ国の大学と協定を締結し、受け入れ大学内に学院を設置し、かつ中国の大学をカウンターパートにして、運営させるところにある。したがって、少ない予算で、世界に広大なネットワークを築くことができる。さらに教学の実際の方法や教材の使用については、学院設置先の大学などからほぼ独立した自治形態を保持して活動していると言われている。この点も孔子学院に対する批判と大いに関係するところである。

孔子学院の海外のネットワークは、2010年10月までに、96の国と地域に332校が設置されていた。別のデータによると、2018年12月には、154カ国、548校であったという。さらに「漢弁」の幹部は、2020年までに、世界で1,000カ所の学院を作り、3,000人の奨学金を提供するという野心的な計画を発表していたが、現時点では、計画の半分強に留まっている。

一方、ブリティッシュ・カウンシルの海外の支店・拠点は、115カ所、ゲーテ・インスティトゥートは、160カ所である。

ちなみに日本の国際交流基金の海外ネットワークは、アジア・オセアニアが12、欧州・中東・アフリカが8、米州が8拠点と合計25カ所である。これらの数字と比較するだけで、孔子学院が世界でも突出したネットワークを持った言語・文化普及機関であることが理解できる。

3. 孔子学院のネットワークの特徴

孔子学院の海外ネットワークを見てみると、いくつかの興味深いことが理解できる。

1) 世界の5大陸を満遍なくカバーしている。

中国は、1978年に、鄧小平主席によって、改革開放政策が導入され、市場開放体制への移行、1992年には、社会主義市場経済を志向、保税區、經濟技術開發區、ハイテク産業開發區を全国に設置し、外資を積極的に誘致、世界の工場に向けてまっしぐらに前進した。その結果、2010年には、日本を追い越し、世界第2位の經濟大国となった。また中国の世界戦略として、2013年に、「一帯一路」の推進が開始され、2016年の共産党第13次5か年計画で採択された。これは、中国が進める現代版のシルクロード計画で、陸からは中央アジアを経由してヨーロッパへ。海からは東南アジア、スリランカ、アラビア半島、アフリカへという「21世紀海上シルクロード」を目指すものである。

孔子学院の世界展開は、2004年に活動を開始した。まさに、世界の工場としての中国の世界展開の時期と合致すると言えよう。資源確保、海外投資、インフラの輸出等で急速な世界展開の結果、また知的所有権の侵害等の手法で技術開発を進めた結果、各地でトラブルが生じ、中国語、中国文化、中国人の考え方といったソフトパワー一面を広く普及する必要性が生じてきたのである。

2) 欧米諸国には、大規模支援

ヨーロッパには、41カ国、187カ所、北米には、2カ国、93カ所を設置している。欧米だけで、280カ所で、全体の541カ所の52%を占める。表2の「孔子学院設置数ランキング」をみると、北米では、米国81カ所、カナダ12カ所、ヨーロッパでは、英国30カ所、ドイツ、ロシア、各19カ所、フランス18カ所、イタリア12カ所、スペイン8カ所と相当数の孔子学院を設置している。特に米国と英国の設置数は抜きんでている。中国が良好なイメージを植え付けたいと考える欧米の国々には、大規模、かつ、きめ細かく配置していることが理解できる。

3) アフリカは広く浅く、満遍なく

アフリカの国連加盟国は54カ国であるが、その内、孔子学院の存在する国数は、46カ国、61カ所と驚くべきカバー率（85%）である。複数の学院を持つ国は、南ア（6カ所）、ケニア（4カ所）、モロッコ（3）、エジプト、ナイジェリア、マダガスカル（各2カ所）の6か国のみで、残りの40カ国は、全て1カ所である。アフリカを、資源の供給先、インフラの輸出先、一帯一路の協力国、国連での票集め先として重視し、満遍なく配置していると言えよう。

4) アジアは、近隣諸国、一帯一路関係国を重視

アジアには、中東諸国や旧 CIS（独立国家共同体）諸国が含まれているが、37カ国、135カ所である。設置数で全体の25%を占める。4カ所以上の学院を設置している国は、韓国23カ所、タイ16カ所、日本15カ所、インドネシア8カ所、マレーシア、パキスタン、フィリピン、カザフスタン各5カ所、インド、トルコ、キルギスタン各4カ所となっている。

5) ラテンアメリカ・カリブ諸国は、経済的、政治的な配慮、人口小国にも設置

ラテンアメリカ・カリブ海諸国は、合計33カ国であるが、孔子学院設置国数は、22カ国、45カ所で、国のカバー率は、67%である。中学生向けの孔子学級（クラスルーム）のみが設置されている国が、ハイチ、ドミニカ、グレナダの3カ国あるの

で、これらを入れるとカバー率は、76%とさらに高くなる。主として英語等が話されるカリブ海諸国は、人口小国の典型的な国々であるが、7カ国に学院が設置されていることは驚くべきことである。複数の学院を持つ国は、ブラジル11カ所、メキシコ5カ所、ペルー4カ所、アルゼンチン、チリ、コロンビア各3カ所と国の大きさ、教育度の高さに応じて配置している。台湾と断交し、中国と外交関係を2017年以降締結したパナマ、ドミニカ共和国、エルサルバドルには、いち早く孔子学院を設置した。外交関係の無い、グアテマラ、ニカラグア、ホンジュラス、パラグアイには、当然ながら設置されていない。

6) 日本における孔子学院

日本には現時点で、15の孔子学院が存在する。設置順に、中国側協力大学を列記すると、立命館大学(2005/6、北京大学)、桜美林大学(2005/11、同済大学)、北陸大学(2006/2、北京語言大学)、愛知大学(2006/2、南開大学)、立命館アジア太平洋大学(2006/10、浙江大学)、札幌大学(2006/11、広東外語外資大学)、早稲田大学(2007/4、北京大学)、岡山商科大学(2007/6、大連外国語大学)、大阪産業大学(2007/8、上海外国語大学)、福山大学(2007/11、對外經濟貿易大学・上海師範大学)、工学院大学(2008/1、北京航空航天大学)、関西外国語大学(2009/9、北京語言大学)、兵庫医科大学(2012/3、北京中医薬大学)、武蔵野大学(2015/8、天津外国語大学)、山梨学院大学(2018/12、西安交通大学)となっている。日本における孔子学院設置の特徴は、第一に諸外国のように国立、公立、州立のような大学は存在せず、すべてが私立大学であること、第二に15の大学の内、12の大学が2005年から2009年の間に設置しており、それ以降、この10年間で、3件の新規設置と少なくなっている。中国側は、立命館大学と早稲田大学には、協力校として北京大学を配置し、重視している。

4. 孔子学院を設置するとどのようなメリットがあるのか

では、孔子学院を設置するとどのようなメリットがあるのだろうか？ 関連する様々なウェブサイトから判断すると、開設時に、開設資金として、1大学当たり10万ドル程度の資金が提供される。国によって異なるが、例えば米国の場合、毎年10万ドルから25万ドルの運営資金が出される。受け入れ側は、同額の資金の供出が求められるという。さらに、教科書等を作成する場合も支援される。加えて中国側の協力大学が、中国語教師や教材の提供を行う。世界の多くの国にとって、貿易関係、投資受け入れ、ODA（政府開発援助）資金の受け入れ面において、中国とは緊密な関係を保ちたい、そのためには、中国語の学習や中国文化の理解が必要となっている。それゆえに、特に発展途上国にとっては、中国側のオファーは渡りに船といった感がある。

さらに、「漢弁」は、原則的には、最初の３年間だけ初期費用を負担し、それ以降は外国の提携先が運営費を払うというのが本来の形である¹。しかし、北京の漢弁本部の許琳主任は、あるマガジンとのインタビューで、運営費の全額負担ができない孔子学院もあるので、開校３年以降でも資金援助を続けることがあると認めている。「漢弁」は、助成金を払うほか、海外の孔子学院・孔子学級で教える中国人教師の給与および海外生活手当の全額または相当額を支払うのが通常であるという。この方式を３年後も継続しないと、発展途上国にとっては、魅力が薄れることになるだろう。

通常、孔子学院の開所は、「漢弁」が、相手国の大学と孔子学院の設置につき合意してから、１～３年後にオープンされるようである。

５．孔子学院に対する非難

孔子学院・孔子学級の目的は、主に、海外で中国語と中国文化を教えることであるが、その他に、漢方医学や中国史、文化、社会、武道、演劇、歌・踊り、生け花、切り紙なども教えている。現代の話題を取り上げることもある。

孔子学院に対する批判の理由は、大別すると２点ある。第一点は、学問の自由や中国政府による政治的影響との関係であり、第二点は、中国政府が孔子学院を通じて、スパイ行為やスパイの発掘・養成といった面からの不信感である。

第一の点の学問の自由や政治的影響力の行使は、孔子学院の持つ性格と密接に関係している。欧州の言語・文化普及機関と異なり、受け入れ側の大学内に設置しながら、教学の方針や教科書の使用については、あくまでも漢弁の許可を受け、指導に従うという治外法権的なやり方になっている。それ故に、「設置先の大学などの教育機関の学問の自由が阻害される」、「中国共産党政府の宣伝組織だ」という意見に繋がることになる。

教える内容も、中国政府や共産党が触れて欲しくない、天安門事件、チベット問題、台湾問題（以上は Hanban' s 3 T とされている）、香港の民主化運動、法輪功問題等人権等にかかわる話題は、触れないし、触れられても巧みに話題をそらすという。新型コロナウイルスの発生についても決して触れてもらいたくない話題であろう。要するに中国の良い所、都合のよい所だけを教えるのである。また、米国や豪州に多数いる中国人留学生の中には、中国にとって不利なことを言動で示す人物に対しては、猛烈な抗議を行ったり、ユーチューブを流し、袋叩きにするケースも少なくないという。オーストラリアには、全外国人留学生の約３割が中国人であり、上記のような問題をよく起こすと言われている。

２０１９年６月８日の朝日デジタルの記事によると、米上院常設調査小委員会は、２０１９年２月の報告書で、①中国政府は２００６年以来、１００以上の米国

の学校に１億５８００万ドル（約１７３億円）を提供したこと、②孔子学院に派遣される中国人講師は「中国の国益を害する行為に関与すれば契約を打ち切る」とする誓約書に署名していると指摘している。また③「中国政府は米国の孔子学院のほぼ全ての分野を支配下においている」と結論づけている。また英エコノミスト誌（２０１４年９月１３日付け）によれば、２０１３年の漢弁による孔子学院への予算合計は、２億７、８００万ドルで、２００６年比で６倍になったという。

スパイ行為については、詳細な内容は不明なことが多いが、２０１９年１１月の Business Journal 誌（ウェブ情報誌）によると、ベルギー当局が、ブルッセル自由大学にある孔子学院の宋新寧院長に対し、「国家安全保障に損害を与える恐れがある」として今後８年間、入国査証（ビザ）発給を拒否するとともに、欧州連合（ＥＵ）加盟国を中心に域内の出入国審査を撤廃したシェンゲン協定参加の欧州 26 カ国に入国できなくする措置をとったという。ベルギーの地元紙は「宋氏は孔子学院を拠点にして、欧州諸国の中国人留学生やビジネスマンを中国の工作員に仕立て上げるスパイマスターだった」などと報じている。同氏は、このベルギー政府の措置について反論しているが、現在、兼任していた、官僚養成を目的として創設された名門大学である中国人民大学教授として北京に居住しているという。また、中国の共産党の要人（Li Changchun、ランク５位）も、「孔子学院は、中国の対外プロパガンダ組織の重要な役割を果たしている」と自ら発言している。

中国は、その強大な経済力を背景に、中国の外交政策に反する国に対しては、経済的報復を行ってきた。フィリピンとの南シナ海のスカボロー礁、韓国との THAAD の配備問題、オーストラリアの新型コロナウイルス発生源の独立調査要求等で経済制裁を行ってきた。これ等の一連の制裁は、相手国に対して、経済的な痛みを与えることになったが、国家の安全保障や威信に関わる問題だけに政治的には成功したとは言い難い。一帯一路による発展途上国等に対するインフラ整備による債務の罠の問題も深刻になりつつあるし、最近ではコロナウイルスに関わる情報提供の遅延や隠ぺい等々、中国共産党や政府の高圧的な態度には、欧米豪政府だけではなく、発展途上国も警戒感を持ちつつある。中国の特異さは、共産党や中央政府の指示に全政府機関が忠実に従うのみならず、末端の教師や愛国的教育を受けた中国人留学生までもが、盲目的に中国共産党や政府の意向に従うところにある。

6. 欧米先進国で孔子学院廃止の動き

上記の孔子学院に対する批判と相まって、2020年までに全世界で1,000カ所の孔子学院を設置する計画は、とても実現しそうにない。欧米では、孔子学院廃止の動きが強まっている。

全米学者協会（NSA）によると、上記理由や国防総省が2018年8月に成立した国防権限法で、国防総省が支援する中国語講座について、孔子学院を対象外にしたこと等もあり、2014年から16年までに3校、2017年に、3校、2018年には、8校、2019年には10校で廃止されたという。その結果、一時は100を優に超える（一説には約120）とも言われた孔子学院が、現在は前述のように81校となっている。廃止した大学の中には、名門校が多い。米国外でも、オランダの名門ライデン大学、スウェーデンのストックホルム大学、フランスのリオン大学なども、「孔子学院は中国人スパイの拠点」などとして、孔子学院を廃止した。このような廃止の動きは、引き続き強まるものと考えられる。

7. 新型コロナウイルスが孔子学院に与える影響

2020年初頭から、新型コロナウイルスが猛威を振るいだした。当初は、武漢で発生したウイルスは、台湾、韓国、日本、その後、米国、イタリア、スペイン、フランス、ドイツ等欧州諸国に蔓延した。さらにロシア、インド、パキスタン、イラン、ブラジル、チリ、ペルー、メキシコ等 BRICS 諸国や新興国やアフリカにまで広がっている。

新型コロナウイルスが孔子学院に与える影響を見てみよう。下記の表を見ると、ウイルス感染者が蔓延した国には、比較的多くの孔子学院が存在することが理解できる。1位から30位までのうち、ピックアップした24カ国の学院設置数は、合計270カ所になり、世界の孔子学院総数の541カ所のほぼ半分になる。（表A 参照のこと）

孔子学院は、受け入れ国に設置されているために直接には、ウイルスの影響を受けないにしても、将来の中国語の教師や留学生交流に少なからぬ影響も出て来るし、オンラインによる講義によってどのような影響が出るのかウオッチする必要がある。現在、各国の孔子学院のホームページをみても、新型コロナウイルスの影響で閉鎖されている所が多い。

さらに、この問題は、武漢で発生したことや中国政府の対応等によって、今後、先進国における孔子学院の廃止の増加や新規開設の取りやめ・減少に繋がることも考えられる。また新興国の中においても、孔子学院の廃止までは行かないにしても、孔子学院に対する対応が少し変化するのではないと思われる。

表A 新型コロナウイルス感染国と孔子学院設置数

順位	国名	感染者数	設置数	順位	国名	感染者数	設置数
1 位	米国	4,495,014	81	13 位	コロンビア	278,055	3
2 位	ブラジル	2,610,102	11	14 位	S アラビア	274,219	1
3 位	インド	1,634,746	4	15 位	イタリア	247,158	12
4 位	ロシア	832,993	19	16 位	バングラ	234,889	2
5 位	南ア	482,169	6	17 位	トルコ	229,891	4
6 位	メキシコ	416,179	5	18 位	フランス	222,469	18
7 位	ペルー	400,683	4	19 位	ドイツ	209,535	19
8 位	チリ	353,536	3	20 位	アルゼンチン	185,373	3
9 位	英国	303,910	30	22 位	カナダ	117,677	12
10 位	イラン	301,530	2	24 位	インドネシア	106,336	8
11 位	スペイン	285,430	8	26 位	カザフスタン	89,078	5
12 位	パキスタン	278,305	5	28 位	フィリピン	85,486	5
			178	合計	—	—	270

注：感染者数は、ジョーンズ・ホプキンス大学発表の2020年7月31日午後4時現在

表1 孔子学院の大陸別国名と国別設置数

大陸	国名・設置数
アジア 37カ国・地域 135カ所	アフガニスタン（1）、アルメニア（1）、アゼルバイジャン（2）、バングラデシュ（2）、カザフスタン（5）、キルギスタン（4）、カンボジア（2）、北朝鮮（1）、香港（1）、インド（4）、インドネシア（8）、日本（15）、韓国（23）、ラオス（2）、マカオ（1）、マレーシア（5）、モンゴル（3）、モルジブ（1）、ネパール（2）、パキスタン（5）、フィリピン（5）、シンガポール（1）、スリランカ（2）、タイ（16）、タジキスタン（2）、ウズベキスタン（2）ベトナム（1）、ジョージア（2）、トルコ（4） バーレーン（1）、イラン（2）、イスラエル（2）、ヨルダン（2）、レバノン（1）、パレスチナ（1）、サウジアラビア（1）、UAE（2）
オセアニア 5カ国、20カ所	オーストラリア（14）、フィジー（1）、ニュージーランド（3）、サモア（1）、パプア・ニューギニア（1）
アフリカ 46カ国 61カ所	アンゴラ（1）、ベニン（1）、ボツワナ（1）、ブルキナ・フaso（1）、ブルンジ（1）、カメルーン（1）カボベルデ（1）、中央アフリカ共（1）、チャド（1）、コモロス（1）、コンゴ（1）、コンゴ民主共（1）、エジプト（2）、赤道ギニア（1）、エリトリア（1）、エチオピア（2）、ガボン（1）、ガンビア（1）、ガーナ（2）、ギニア（1）、アイボリー・コースト（1）、ケニア（4）、レソト（1）、リベリア（1）、

	マダガスカル（２）、マラウイ（１）、マリ（１）、モーリタニア（１）、モーリシャス（１）、モロッコ（３）、モザンビーク（１）、ナミビア（１）、ナイジェリア（２）、ルアンダ（１）、サント・トメ・プリンシペ（１）、セネガル（１）、セيشェル（１）、シェラ・レオーネ（１）、南アフリカ（６）、スーダン（１）、タンザニア（２）、トーゴ（１）、チュニジア（１）、ウガンダ（１）、ザンビア（１）、ジンバブエ（１）
欧州 41カ国 187カ所	オーストリア（２）、アルバニア（１）、ベラルーシ（６）、ベルギー（６）、ボスニア・ヘルツゴビナ（２）、ブルガリア（２）、クロアチア（１）、キプロス（１）、チェコ（２）、デンマーク（２）、エストニア（１）、フィンランド（１）、フランス（１８）、ドイツ（１９）、ギリシャ（３）、ハンガリー（５）、アイスランド（１）、アイルランド（３）、イタリア（１２）、ラトビア（１）、リトアニア（１）、ルクセンブルグ（１）、マケドニア（１）、マルタ（１）、モンテネグロ（１）、モルドバ（１）、オランダ（２）、ノルウェー（１）、ポーランド（６）、ポルトガル（５）、ルーマニア（４）、ロシア（１９）、サンマリノ（１）、セルビア（２）、スロバキア（３）、スロベニア（１）、スペイン（８）、スウェーデン（２）、スイス（２）、ウクライナ（６）、英国（３０）
米州 24カ国 138カ所	アンティグア・バーブーダ（１）、アルゼンチン（３）、バハマ（１）、バルバドス（１）、ボリビア（１）、ブラジル（１１）、カナダ（１２）、チリ（３）コロンビア（３）、コスタリカ（１）、キューバ（１）、ドミニカ共和国（１）エクアドル（１）、エルサルバドル（１）、ガイアナ（１）、ジャマイカ（１）、メキシコ（５）、パナマ（１）、ペルー（４）、スリナム（１）、トリニダード・トバゴ（１）、米国（８１）、ウルグアイ（１）、ベネズエラ（１）
世界	153カ国・地域 541カ所

出所：最新の漢弁のホームページ（２０２０年７月）に基づき、筆者作成

表２ 孔子学院設置数の多い国ランキング

順位	国名	設置数	順位	国名	設置数
1位	米国	81カ所	10位	カナダ、イタリア	12カ所
2位	英国	30カ所	12位	ブラジル	11カ所
3位	韓国	23カ所	13位	インドネシア、スペイン	8カ所
4位	ドイツ、ロシア	19カ所	15位	ベラルーシ、ベルギー ポーランド、南アフリカ ウクライナ	6カ所
6位	フランス	18カ所	20位	ハンガリー、カザフスタン、 マレーシア、メキシコ、パキ スタン、フィリピン、ポルト ガル	5カ所

7 位	タイ	1 6 カ所	2 8 位	インド、ケニア、ペルー等 6 か国	4 カ所
8 位	日本	1 5 カ所			
9 位	オーストラリア	1 4 カ所			

出所：最新の孔子学院ホームページに基づき、筆者作成

Ⅱ. ラテンアメリカ・カリブ諸国における孔子学院の活動

はじめに

ここからは、孔子学院のラテンアメリカ・カリブ海諸国における活動を紹介する。最初に、表の見方について解説する。表は表3から表21までである。表3は、同地域に存在する孔子学院の国別数である。表4は、国別にある孔子学院についての受け入れ大学名、設置年、中国側協力大学名、ホームページである。表5は、旧宗主国であるスペインとポルトガルに関する表である。受け入れ大学名は、原則スペイン語とポルトガル語、一部英語で表示した。設置年は、漢弁のホームページを参照したが、漢弁と受け入れ大学間の合意書の締結年と思われる。実際の開所時期が判明している学院については、下段に表示した。中国側の協力大学は、原則英語で表示した。ホームページは、原則、各大学内にある孔子学院のホームページを参照したが、すべてそろっているわけではなく、アクセスできないもの、存在しないものもある。参考までに各国の人口も付記した。

1. 孔子学院の設置国と簡単な紹介

地域の孔子学院の国別設置数をみると、全体で、22カ国45カ所に及ぶ。複数の学院を持っている国は、ブラジル（11カ所）、メキシコ（5カ所）、ペルー（4カ所）、アルゼンチン、チリ、コロンビアが各3カ所で、残りの16カ国は、それぞれ1カ所である。ブラジルは圧倒的に多いが、大国・中国・小国のバランスが比較的うまくとれている。人口大国、経済力のある国には複数の施設がある。

ブラジルは、ブラジリア、サンパウロ、リオ・デ・ジャネイロ、ミナス・ジェライス、ゴイアス、パラ、ペルナンブコ、リオ・グランデ・ド・スルと主要な州をカバーしている。また連邦大学、州立大学、カトリック大学、私立大学とバランスよく配置されている。設置時期は、2009年以前が、2大学で、その他はすべて2011年以降である。

メキシコは、5カ所で、メキシコ・シテイに2カ所、他は、チワワ、ヌエボ・レオン、ユ

カタンにある。メキシコ国立自治大学（UNAM）の他、地方の3カ所は全て自治大学である。メキシコの場合、ほぼすべてが、2006年に締結され、2008年頃までに開所している。

ペルーは、4カ所で、リマに2カ所、アレキーパとピウラに各1カ所となっている。2つのカトリック大学を含む4つの私立大学である。

アルゼンチンは、3カ所で、ブエノス・アイレス州に2カ所、コルドバに1カ所設置されている。国立大学の名門大学内に設置されている。設置時期は2カ所が2009年、コルドバは、かなり最近で2018年である。

チリは、3カ所で、サンティアゴ市、ビーニャ・デル・マル市、南部のテムーコ市に所在する。3大学とも私立大学で、設置年は2009年以前が2カ所、残りは、2019年とつい最近である。

コロンビアは、3カ所で、首都ボゴタにある2つの私立大学とメデジン市直轄の学院である。設置時期は、2007年が2件、2012年が1件である。

残りの16カ国には、各1カ所の孔子学院が存在する。下記国名を設置年順に紹介する。キューバ、コスタリカ、ジャマイカ、バハマ、エクアドル、ボリビア、ガイアナ、トリニダード・トバゴ、バルバドス、ベネズエラ、パナマ、ウルグアイ、スリナム、ドミニカ共和国、アンティグア・バーブーダ、エルサルバドルである。

2. 地域の孔子学院の設置年

先に説明したように、漢弁と各受け入れ大学との設置合意書の締結と実際開所した年とは必ずしも一致しないが、漢弁のホームページの設置年から見てみよう。

2006年から2008年までは、ブームのような感じで、19件の学院が設置された。その後、2009年から2016年までは、年に1件から4件と緩やかに増加した。2018年は、台湾と国交断絶し、中国と新たに外交関係を締結した3カ国の大学内で設置された。

設置年	件数	対 象 国
2006年	5件	メキシコ5件
2007年	7件	ペルー3件、コロンビア2件、チリ、キューバ
2008年	7件	ブラジル2件、アルゼンチン、チリ、コスタリカ、ジャマイカ、バハマ
2009年	3件	アルゼンチン、ブラジル、ペルー

2010年	2件	ブラジル、エクアドル
2011年	2件	ブラジル、ボリビア
2012年	2件	ブラジル、コロンビア
2013年	4件	ブラジル2件、ガイアナ、トリニダード・トバゴ
2014年	3件	ブラジル2件、バルバドス
2015年	1件	ベネズエラ
2016年	3件	パナマ、ウルグアイ、スリナム
2017年	0件	
2018年	4件	アルゼンチン、ドミニカ共和国、アンティグア・バーブーダ、エルサルバドル
2019年	2件	ブラジル、チリ
合計	45件	22カ国

3. 中国側の協力大学

孔子学院のユニークなところは、「漢弁」自体が前面に出て学校運営を支援するのではなく、相手国の受け入れ大学と中国側の協力大学をマッチングし、協力大学に中国語や文化の普及の業務を担当させるところにある。では、この地域の孔子学院に対して、どのような中国の協力校が支援しているのかを見てみよう。

この地域には、45の孔子学院が存在するので、延べ45の中国の大学が協力していることになるが、受け入れ大学2校は、2つの中国側協力大学を持っているので、実際は47校となる。

ただ、下記の6校は、複数の受け入れ校に協力している。

Beijing International Studies University	4校
Nankai University	3校
Tianjing Foreign Studies University	3校
Shanghai International Studies University	2校
Beijing Language and Culture University	2校
University of International Business and Economics	2校

以上から理解できることは、中国の37大学（47－10）が協力していることになる。これは、ラテンアメリカ・カリブ諸国だけである。全世界対象となると、一体いくつの大学になるのかわからないが、13億の人口を持ち、多くの大学を有する中国しかできない方法である。では、この方法によって、中国政府はどのようなメリットがあるのだろうか？ 第

一のメリットは、中国の協力校の国際化に役立つことがあげられる。第二には、中国政府が掲げる世界戦略や一帯一路の政策を中国の協力校や派遣教師に理解させ、実践させることができる。すなわち、受け入れ大学の教師や学生に対し、中国が浸透させたい情報を提供させることができる。中国側の協力大学にとってみれば、中国共産党や政府の意向に従えば、将来何らかの恩恵を受けることも可能となろうという思惑も働く場合があり得る。

4. 旧宗主国であるスペインとポルトガルにおける孔子学院

ラテンアメリカ・カリブ地域と歴史的に深いつながりのあるスペインとポルトガルについてもみると、スペインには、8カ所、ポルトガルには、5カ所の孔子学院が存在する。（表5参照）

スペインの場合、マドリード自治大学、グラナダ大学、バレンシア大学、バルセロナ大学、バルセロナ自治大学といった名門校が2005年から2008年の間に、いち早く誘致した。その後レオン大学とカナリア諸島のラス・パルマス大学が2011年に、その後、サラゴサ大学とカステイレーリャ・ラ・マンチャ大学に、2016年に設置された。

グラナダ大学は、スペインにおける中国語・中国文化の研究普及のパイオニア的存在であり、中国の名門、北京大学が協力校となっている。またバレンシア大学は、「ConfucioMag」という名称の孔子学院のスペイン語によるマガジンを編集・発行している。この雑誌は、現在11カ国語で編集されており、中国語・英語版が2009年に、スペイン語、フランス語、ロシア語、日本語、韓国語、アラビア語、タイ語版が2010年に、イタリア語、ドイツ語、ポルトガル語が2014年に発行されるようになった。内容は、旅行、自然、哲学、民俗学、芸術、歴史、言語、著名な人物のルポルタージュ等の選りすぐったもので、記事は度々、教材としても使用されるとのことである。

ポルトガルの場合、ミーニョ大学、リスボン大学が最初に、2005年から2007年にかけて、学院が設置された。その後、動きが無かったが、2014年から2018年にかけて、アヴェイロ大学、コインブラ大学、オポルト大学にも学院がオープンした。

5. ホームページから見た孔子学院の活動内容

各受け入れ大学の孔子学院のホームページは、様々である。大学内の独立した孔子学院のホームページもあれば、受け入れ大学のホームページから入る方法もある。HANBANのホームページから受け入れ大学のウェブサイトにもコンタクトしてもアクセスできないケースもある。まだホームページを作成していない受け入れ大学もある。それらの事情を勘案して、

各孔子学院の活動をチェックすると下記のようになっている。各孔子学院のホームページを記載しているので、覗いてみるとよい。

ホームページの検索から見えてくる活動状況としては、次のような情報が読み取れてくる。

- * 孔子学院の概要・経緯・組織・講師陣 例えば、メキシコの UNAM の場合、中国語の教師は、11人で、6人が中国人、5人がメキシコ人となっている。ブラジルのリオのカトリック大学では、ブラジル人2人、中国人人名の合計4人の教師陣である。
- * コースの紹介 例えば、メキシコの UNAM のコースは、3カ月で各レベルは70時間で3レベルが終了すると、HANBAN の検定を受けることができる。ブラジルのリオのカトリック大学では、レギュラー・コース、エクステンション・コース、企業向けコースに分かれている。
- * 登録の方法・締切日
- * 試験の方法と時期
- * 各種文化事業に関連した講演会、セミナー、ワークショップや展示会、音楽会、映画会等の文化イベントの紹介
- * 中国文化に親しむことができるように、中国の伝統的な春祭り、秋祭り等も行い。視し踊り、龍踊り、カリグラフィー、カンフーなども行うこともある
- * 奨学金の紹介
- * 各種リンク 人民日報、新華社、HANBAN 等々

6. その他の興味のある情報 最優秀孔子学院表彰制度と奨学金制度

情報が断片的となるが、「漢弁」(HANBAN)では、Best Confucius Institute of the Year という表彰制度を設けている。ラテンアメリカ関係で見ると、2014年には、リオ・カトリック大学、2018年は、ポルトガルのアヴェイロ大学が受賞している。2012年の場合、全世界から24の孔子学院が選定されたとのことである。サンパウロ州立大学(UNESP)の孔子学院も2012年と2016年に選ばれている。同大学内に孔子学院が設置されたのは、2008年7月である。その時の中国語の学習に登録した学生数は、104人に過ぎなかったが、2019年には、2,000人まで増加した。今では、中国語の教師が20人、ブラジル人スタッフが10人の態勢で、サンパウロ市内の学生で中国語を習いたい7,000人の潜在学生に対応しているという。この表彰制度は、各国の孔子学院間で競争させることによって、孔子学院全体としての質の向上を図るところに狙いがあるとみられる。

漢弁の奨学制度は、2009年に開始された。2014年末までに150カ国から約2万5,000人が中国に留学した。興味深いのは、それら外国人は、自分の行きたい大学を選

ぶことができることである。漢弁は、中国側の受け入れ大学名を公表しており、2018年の時点で279大学に達している。

本レポートの最初に、孔子学院が抱えるネガティブ・イメージを払しょくするために、「孔子学院」の名称を「中国外国言語交流協力センター」（英語では、Center for Language Education and Cooperation）に改称したことを紹介した。このことは、即ち、中国政府や「漢弁」が、今までのやり方の結果、先進国を中心に廃止する大学が次々として出てきたこと、目標の1000校の実現には程遠い結果に終わりつつあること等の結果、これまでにやってきた方法を変更する必要があることを意味しよう。しかし、突然の名称変更には、世界の孔子学院には戸惑いがあるようで、現時点では名称の変更は行われていないようである。今後、どのように、孔子学院が変化していくかどうかこの点からも注目したい。

最後に、日本は孔子学院から何を学べるのか

2019年10月と11月に、ラテンアメリカ協会のホームページの「投稿欄」に「日本文化の普及を考える－とくにラテンアメリカを中心に」というレポートを執筆した。

<https://latin-america.jp/archives/40184>

<https://latin-america.jp/archives/40818>

その中で、日本語の普及が、文化普及にとって、極めて重要であることを強調した。国際交流基金が2019年10月に行った「2018年度海外日本語教育機関調査」によると、下記の表のようになっている。

項目		中米	南米	世界
教育機関数	2015	102 力所	481 力所	16,179 力所
	2018	168 (64.7 % 増)	501 (4.2 % 増)	18,604 (15.0 % 増)
教師数	2015	424 人	1,719 人	64,108 人
	2018	642 (52.4 % 増)	1,838 (6.9 % 増)	77,128 (20.3 % 増)
学習者数	2015	11,637 人	38,152 人	3,655,024 人
	2018	17,357 (49.2 % 増)	42,226 (10.7 % 増)	3,846,773 (5.2 % 増)

この数値には、ラテンアメリカにある大学、小中高校、日本語学校、日本語教室等すべての日本語教育機関が含まれていると思われる。世界第3位の経済大国である日本の重要性、日本文化のオリジナリティ、日本語の重要性を考えると非常に寂しくなる数字である。

中国政府の孔子学院制度は、中国のみ実現可能な制度のように思われる。なぜなら、①中国にとって、中国語・中国文化の普及は、中国の世界戦略の一環として位置づけられており、

揺らぐことは無い。②中国の経済力は世界でも抜きんでており、特に発展途上国にとって、対中経済関係を緊密にしたいという強い要望がある。③中国共産党、中国政府のトップダウン方式が行き渡っている。④受け入れ先の大学にとっても、中国語・中国文化の学習を「漢弁」がやってくれることは歓迎である。⑤中国の協力大学も国際化に貢献するので歓迎である。⑥孔子学院は、多くの問題を抱えているとは言え、中国にとっても受け入れ大学にとってもほぼWIN WINの関係と言えよう。

そこで、日本が孔子学院方式に学べる点はどんなことであるのか最後に私見として考えてみよう。

最初に、考えなくてはならないことは、真に、日本語や日本文化の普及が重要だと日本政府、財界、大学が確信しているかどうかである。もしそうであれば、現状をしっかりと調査した上で、日本語・日本文化普及戦略を立案するとともに、真の旗振り役を決めなければならない。一般的には、文部科学省、外務省、文化庁、国際交流基金の管轄分野とみられているが、より明確にする必要がある。予算も人材もしかるべく準備をすることが望まれる。幸いにも、2019年6月に「日本語教育推進法」が国会で通過した。在外日本人学校や海外日系社会の日本語教育にも適用されることになった。非常にタイミングが良いと考えるべきである。

数年前に、ロンドン、ロサンゼルス、サンパウロにジャパン・ハウス・プロジェクトが実現した。筆者も大いに関心のあるところで、サンパウロのジャパン・ハウスにつきレポートも執筆した。<https://nipo-brasil.org/archives/12308/> 極めて興味のあるプロジェクトで、サンパウロは予想を上回る成功であった。大変良いプロジェクトであったと考えている。一方、対象となった3都市のジャパン・ハウスのプロジェクトのイニシアル予算は、サンパウロが36.8億円、ロサンゼルスが、36.2億円、ロンドンが、54.9億円の合計127億円であった。この予算で、内外の大学の協力も得て、日本語・日本文化普及計画を実行すれば、それなりの大きな成果が期待されたであろう、

文部科学省も「大学の世界展開力強化事業」で、留学交流を目指す日本の大学に多額の補助金を提供しているが、更に創意工夫をこらし、日本の大学の国際化、学生の人材育成のみならず、日本語・日本文化の普及の観点や相手国の大学をもっと取り込み、相互にWIN WINの関係に持っていくことが望まれる。

今回、孔子学院を調査していくうちに、そのヒントがたくさんあることに気がついた。日本の大学も孔子学院について、「いかに相手の土俵で相撲を取るか」と方法を研究したほうが良いというのが結論である。

表3 ラテンアメリカ・カリブ諸国における孔子学園の存在

現時点の漢弁のホームページより（2020年6月～7月）

国名	大学数	国名	大学数
アンティグア・バーブーダ	1校	パナマ	1校
アルゼンチン	3校	ペルー	4校
バハマ	1校	ドミニカ共和国	1校
バルバドス	1校	スリナム	1校
ボリビア	1校	トリニダード・トバゴ	1校
ブラジル	11校	ウルグアイ	1校
チリ	3校	ベネズエラ	1校
コロンビア	3校	ガイアナ	1校
コスタリカ	1校	合計 22カ国	45校
キューバ	1校		
エクアドル	1校	スペイン	8校
エルサルバドル	1校	ポルトガル	5校
ジャマイカ	1校	イベリア諸国2カ国	13校
メキシコ	5校	総計 24カ国	58校

表4 各国のラテンアメリカ各国の孔子学院リスト

表 アルゼンチン 3大学 人口 4,478万人

対象大学名	設置年	中国協力校	ホームページ
La Universidad de Buenos Aires	2008/5 2009/5	Jilin University	https://www.facebook.com/UBA.Confucio/?tn-str=k*F
La Universidad de La Plata	2009/4 2009/5	Xian international Studies University	http://www.institutoconfucio.iri.edu.ar/index.php/institucional
La Universidad de Cordoba	2018/12	Jinan University	—

表 ボリビア 1大学 人口 1,151万人

対象大学名	設置年	中国協力校	ホームページ
La Universidad de San Simon	2011/8	Hebei Institute of International Business and Economics	http://icumss.bol.chinesecio.com/

表 ブラジル 11大学 人口 2億1,105万人

対象大学名	設置年	中国協力校	ホームページ
University of Brasilia	2008/9 2009/9	Dalian University of Foreign Languages	https://www.facebook.com/pg/confuciounb/about/?ref=page_internal
Instituto Confucio da UNESP	2008/7 2008/11	Hubei University	http://www.institutoconfucio.unesp.br/
Business Confucius Institute at FAAP	2012/7	University of International Business & Economics	http://www.faap.br/institutoconfucio/home.asp
The Federal University of Minas Gerais	2013/1	Huazhong University of Science and Technology (HUST)	https://www.institutoconfucio.ufmg.br/
The University of Pernambuco	2013/6	Central University of Finance and Economics	—
The Federal University of Rio Grande do Sul	2011/4 2012/4	Communication University of China ?	http://www.ufrgs.br/english/the-university/news/ufrgs-inaugurates-confucius-institute-in-cooperation-with-communication-university-of-china
Pontifical Catholic University of Rio de Janeiro	2010/10 2011	Hebei University	http://confucius.puc-rio.br/
The State University of Campinas (UNICAMP)	2009 2014/7	Beijing Jiaotong University(BJTU)	http://www.institutoconfucio.unicamp.br/
The State University of Para	2014/7	Shandong Normal University	https://paginas.uepa.br/institutoconfucio/
The Federal University of Ceara	2014/7	Nankai University	—
Confucius Institute of Chinese Medicine at the Federal University of Goias	2019/10	Hebei University of Chinese Medicine/Tianjin Foreign Studies University	—

*ブラジルは上記 11 か所の孔子学院に加え、3 か所の中学生等を対象とする孔子学級（クラスルーム）がある。

表 チリ 3大学 人口 1,895万人

対象大学名	設置年	中国協力校	ホームページ
-------	-----	-------	--------

Universidad Catolica	2008/9 2009	Nanjing University	http://www.confucio.uc.cl http://confucio.uc.cl/es/
La Universidad de Santo Tomás)	2007/11	Anhui University	http://www.confucioust.cl/
La Universidad de la Frontera	2019/12	Communication University of China	—

表 コロンビア 3大学 人口 5,034万人

対象大学名	設置年	中国協力校	ホームページ
Instituto Confucio en Medellín メデジン市役所	2007/4 2010/4	Dalian University of Foreign Languages	http://www.institutoconfuciomedellin.org/
La Universidad de los Andes	2007/11	Nankai University	http://confucio.uniandes.edu.co/
La Universidad de Jorge Tadeo Lozano	2012/4	Tianjin Foreign Studies University	http://www.cng.edu

注：コロンビアは、上記3か所の孔子学院に加え、中学生等を対象とする孔子学級（クラスルーム）がある。

表 コスタリカ 1大学 人口 505万人

対象大学名	設置年	中国協力校	ホームページ
La Universidad de Costa Rica	2008/11 2009/8	Renmin University	http://institutoconfucio.ucr.ac.cr/

表 キューバ 1大学 人口 1,133万人

対象大学名	設置年	中国協力校	ホームページ
La Universidad de La Habana	2007/10 2009/11	Beijing Language and Culture University	https://www.ecured.cu/Instituto_Confucio_de_la_Universidad_de_La_Habana

表 エクアドル 1大学 1,737万人

対象大学名	設置年	中国協力校	ホームページ
La Universidad San Francisco de Quito	2010/6 2010/12	China University of Petroleum, Beijing	http://www.usfq.edu.ec/sobre_la_usfq/servicios/instituto_confucio/Paginas/default.aspx

注：エクアドルは、上記孔子学院に加え、1か所の中学校生等を対象とする孔子学級（クラス・ルーム）がある。

表 エルサルバドル 1大学 人口 645万人

対象大学	設置年	中国協力校	ホームページ
La Universidad del Salvador	2018/12	Southwest University of Science and Technology	—

表 メキシコ 5大学 人口 1億2,758万人

対象大学名	設置年	中国協力校	ホームページ
Instituto Confucio en México, D.F.Huaxia	2006/11 2013/10	Instituto Cultural Chino Huaxia, A.C	http://www.huaxiamx.com/read.asp?id=201408271518489869
La Universidad Autónoma de Chihuahua	2006/11 2008/4	Beijing International Studies University (BISU).	https://uach.mx/instituto-confucio
La Universidad Autónoma de Nuevo León	2006/10 2006/11	University of International Business and Economics	http://ccl.uanl.mx/instituto-confucio/
La Universidad Autónoma de Yucatán	2006/11 2008	Sun Yat-Sen University	http://www.uadyglobal.uady.mx
La Universidad Nacional Autónoma de México	2006/11 2008/11	Beijing Language and Culture University (BLCU)	http://enallt.unam.mx/index.php?categoria=8&subcategoria=51&contenido=174

表 パナマ 1大学 人口 425万人

対象大学名	設置年	中国協力校	ホームページ
La Universidad de Panama	2016/1	Beijing International Studies University	—

表 ペルー 4大学 人口 3,251万人

対象大学名	設置年	中国協力大学	ホームページ
La Pontificia Universidad Católica del Perú	2007/12 2009	Shanghai International Studies University	http://confucio.pucp.edu.pe/
La Universidad de Piura	2007/12 2009/8	Beijing Normal University	http://udep.edu.pe/confucio/
La Universidad Católica de Santa María	2007/12 2009	Guangdong University of Foreign Studies	https://ucsm.edu.pe/instituto-confucio/
La Universidad de Ricardo Palma	2009/9 2010	Hebei Normal University	http://v-beta.urp.edu.pe/pregrado/facultad-de-humanidades-y-lenguas-modernas/confucio/

表 ドミニカ共和国 1大学 人口 1, 074万人

対象大学	設置年	中国協力校	ホームページ
Santo Domingo Institute of Technology	2018/3	Heilongjiang University	—

表 ウルグアイ 1大学 人口 346万人

対象大学	設置年	中国協力校	ホームページ
La Universidad de la Republica	2016/3	Qingdao University	—

表 ベネズエラ 1大学 人口 2, 852万人

対象大学名	設置年	中国協力大学	ホームページ
La Universidad Bolivariana de Venezuela	2015/9	Changzhou University	—

表 カリブ海諸国における孔子学院のリスト 7カ国 7大学

国名	孔子学院名	中国側協力大学
アンティグア・バーブーダ 人口10万 2018/10	Confucius Institute at Antigua & Barbuda Antigua and Barbuda Institute of Continuing Education	Zhejiang International Studies University
バハマス 人口39万 2009/9	Confucius Institute at University of The Bahamas	Nanjing University of Information Science & Technology
バルバドス 人口29万 2014/7	Confucius Institute at the University of the West Indies, Cave Hill Campus	China University of Political Science and Law
ガイアナ 人口78万 2013/3	Confucius Institute at the University of Guyana	—
ジャマイカ 人口295万 2009/2	Confucius Institute at the University of the West Indies, Mona Campus	大原理工大学 (Taiyuan University of Technology)
スリナム 人口58万 2016/3	Confucius Institute the Anton de kom University of Suriname	Zhejiang Sci-Tech University
トリニダード・トバゴ 人口140万 2013/10	Confucius Institute at the Univers2018/9ity of the West indies, St. Augustine Campus	China Agricultural University
合計 7カ国、7校		

注：加えて、孔子学院ではないが、中学校向けの孔子学級（クラスルーム）を設置している国はハイチ、ドミニカ、グレナダがある。

表5 旧宗主国（スペイン、ポルトガル）の孔子学院

表 スペイン 8大学 人口4, 674万人

対象大学名	設置年	中国協力大学	ホームページ
Instituto Confucio de Barcelona, University of Barcelona, Autonomous University of Barcelona, Casa Asia	2008/6 2010	Beijing Foreign Studies University	http://www.confucio-barcelona.es/
Instituto Confucio de Madrid Universidad Autonoma	2005/11 2007/11	Shanghai International Studies University(SISU)	http://www.confucio-madrid.es/index.php https://confucio-madrid.es/
La Universidad de Granada	2006/7 2008?	Peking University	http://institutoconfucio.ugr.es/
La Universidad de León	2011/5	Xiangtan University	https://www.institutoconfucio-leon.es/
La Universitat de València	2007/5	Northeast Normal University	https://www.uv.es/uvweb/instituto-confucio-uv/es/inicio1285919278217.html
La Universidad de las Palmas	2011/11 2013 現 名称	Changchun Normal University	https://www.ulpgc.es/noticia/confucio_12042013
La Universidad de Zaragoza	2016/7	Nanjing Tech University	—
La Universidad de Castilla-la Mancha	2016/7 2017/4	Nanchang University	https://confucio-clm.uclm.es/instituto-confucio/

表 ポルトガル 5大学 人口1, 023万人

対象大学名	設置年	中国協力大学	ホームページ
Universidade de Lisboa	2007/1	Tianjing Foreign Studies University	http://www.confucio.ul.pt/
Universidade de Minho	2005/12 2008?	Nankai University	http://www.confucio.uminho.pt/
Universidade de Coimbra	2015/7	Zhejiang Chinese Medical University;, Beijing International Studies University	https://www.uc.pt/instituto-confucio
Universidade do Porto	2018/12	Guangdong University of Foreign Studies	—

Universidade de Aveiro	2014/9 2015	Dalian University of Foreign Languages	https://www.ua.pt/pt/iconfucio
------------------------	----------------	--	---